

# 平成 23 年度 宮前区区民会議フォーラム プ ロ グ ラ ム

●日時：平成 24 年 3 月 24 日（土）13：30 ～ 16：10

●場所：宮前区役所 大会議室

■開会

■開会あいさつ 宮前区副区長 板橋 洋一

★アトラクション 13:35 ～ 13:50  
落語「古典落語と長屋の暮らし」 喜楽亭笑吉（社会人落語家）

★第 1 部「第 3 期区民会議からの提案の報告」 13:50 ～ 14:30

（1）報告

区民会議の概要 副委員長 直本 享子

P1 ～ P2

活力づくり部会 部会長 佐藤 利枝

P3 ～ P4

地参知笑部会 部会長 持田 正美

P5 ～ P6

（2）会場との意見交換

～休憩(14:30 ～ 14:45)～

地元名産品のティータイム、みやまえ地域カルタなどをお楽しみください

★第 2 部「宮前区を『住む』から『暮らす』まちへ」 14:45 ～ 16:10

（1）事例発表

◆「タウン紙記者が語る宮前区の魅力」

タウンニュース川崎支社支社長 原田一樹氏

◆「東日本大震災の被災者への支援」

ひまわりサロン実行委員長 齊藤喜信氏

（川崎市民生委員児童委員協議会会長）

（2）意見交換 宮前区を『住む』から『暮らす』まちにするために

（3）会場との意見交換

■閉会あいさつ 第 3 期宮前区区民会議委員長 山下 浩

■閉会

～地域コミュニティの活性化に向けて～

## 第3期 宮前区区民会議からの報告

平成24年3月24日



第3期宮前区区民会議

### 1. 区民会議とは？



**暮らしやすい地域社会をつくるため、  
地域の課題を把握し、その解決に  
向けて方針・方策を話し合う**

川崎市区民会議条例第1条、第3条より抜粋

## 2. これまでの宮前区区民会議



### ■第1期(平成18年度～19年度)

★高齢者福祉



★地域コミュニティ

★子育て支援

★地域防災



### ■第2期(平成20年度～21年度)

★「冒険あそび場」をひろめよう!



★宮前区のカルタをつくろう!



## 3. 第3期区民会議 テーマの選定



課題の把握 ⇒

絞込み

⇒ 審議テーマ

区役所が  
既に把握  
している  
課題

第3期の  
区民会議  
委員意見

(除外)

単なる要望、区民が解決に関われないもの

(除外)

第1期・第2期で解決策が提案された課題  
他の主体で既に実践されているもの

### ■宮前区…コミュニティの希薄化

「東急沿線で、宮前区という場所に  
たまたま住んでる」という住民意識

転入者 川崎都民

会社人間 子育て、シニア世代

宮前区を「住む」から  
「暮らす」まちに

コミュニティづくりに  
宮前区らしさを活かした

- 活カづくり部会
- 地参知笑(ちさんちしょう)部会

## 4. 活力づくり部会 【テーマと背景】



### ■活力づくり部会のテーマ

宮前区の特徴である坂道を活かし、まちの魅力づくりや健康づくりなど、コミュニティの活力づくりにつなげる

### ■宮前区と坂道の密接な関係

- ★区内には名称が付いているだけでも38の坂道
- ★通勤・通学や買い物、散歩などの日常生活で坂道を上り下り
- ★18の坂道の愛称を募集して標識に

宮前区役所に通じる富士見坂⇒



## 5. 活力づくり部会 【課題・目標・提案】



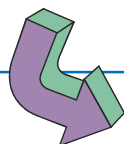
### ■取り組むべき課題

- × 区内の由緒ある坂道が知られていない
- × 坂道を活用したイベントがない
- × 健康づくりにつながるなどの坂道の価値が知られていない



### ■目標

- 坂道を活用して・・・
- 地域への参加を促そう
  - 宮前区に愛着をもってもらおう
  - 健康な体づくりをしよう



提案

- ★ 宮前区の坂道を知ってもらおう！
- ★ 坂道を使ったイベントをしよう！

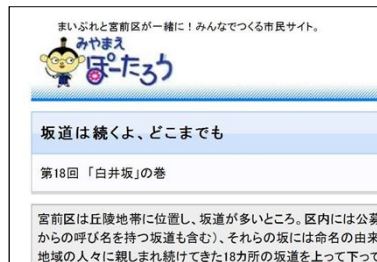


## 6. 活力づくり部会 【具体的な取組①】



### ■ みやまえ坂道ウォークの作成(24年夏発行)

- + 宮前区内6つの坂道  
ウォーキングコースを掲載
- + 健康アドバイス  
(歩き方、呼吸法、消費カロリー)
- + コース上の自然や歴史資源も紹介
- + ソーシャルメディアを活用し、  
口コミで広める



## 7. 活力づくり部会 【具体的な取組②】



### ■ 坂道ウォーキングイベントの開催(24年中)

- + 坂道ウォーキング大会  
⇒ 坂道ウォーキング × 宮前区の地域資源
- + 坂道健康教室  
⇒ 坂道の歩き方、準備運動・整理体操
- + 坂道スタンプラリー  
⇒ ゲーム感覚で坂道巡り



区民と区役所  
が協働で実施



- ・既存のウォーキング講座やイベントとの連携
- ・地域課題の解決を図る事業提案制度など

## 8. 地参知笑部会 【テーマと背景】



### ■地参知笑(ちさんちしょう)部会のテーマ

幅広い意味で「地」域の産物を活かし、地域の魅力を「知」り、地域社会への「参」加につなげ、「笑」顔の広がるまちにしてい

### ■宮前区に「住む」だけの人の増加

★毎年7千世帯(1万6千人)の転入



★東京に通勤・通学する「川崎都民」の増加



★単身の高齢者等の増加



## 9. 地参知笑部会 【課題・目標・提案】



### ■取り組むべき課題

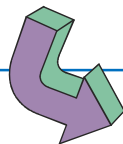
- × 地域になじみの薄い区民が多い
- × 地域で暮らすための情報が不足
- × これまでの情報発信では区民に伝わらない



### ■目標

効果的な情報発信を通じて・・・

- 宮前区の魅力やまちの楽しみ方をもっと知ってもら
- 宮前区に愛着を持ち、コミュニティに参加してもら



「住む」から「暮らす」まちにするために…

### 提案

- ★ 区の魅力や楽しみ方を発信しよう！
- ★ 区の地域情報を戦略的に発信しよう！

## 10. 地参知笑部会 【具体的な取組①】



### ■ 地域コミュニティへの参加を促す雑誌の作成



#### ◆コンセプト

宮前区になじみの薄い区民（川崎都民、転入者など）に宮前区の魅力やまちの楽しみ方を紹介

#### ◆内容のイメージ

- ・世代別リポート・・・地域に参加している区民を世代別に取材
- ・体験できるページ・・・参加して楽しめるイベント情報
- ・ゲーム等・・・宮前区を題材とした謎解きゲーム
- ・ガイドブックのガイド・・・これまでに発行されたガイド等を紹介

区民主体で制作 ▶ 「みやまえ情報サポーターズ養成講座」を開講

## 11. 地参知笑部会 【具体的な取組②】



### ■ 「みやまえ情報サポーターズ養成講座」

#### ◆ねらい

- ・宮前区の魅力的な情報を発信できる人材を育成
- ・講座終了後も「みやまえ情報サポーターズ」として継続的な活動

#### ◆講座の内容

- ・取材・編集の技術を学ぶ

地域コミュニティへの参加を促す雑誌を制作

- ・ソーシャルメディアの活用方法を学ぶ

口コミ情報 「みやまぼーたろう」や「twitter」など  
動画配信 「youtube」など



**4月17日(火)から宮前市民館で申込受付**

## ようこそ宮前区へ実行委員会 これまでの活動報告

2011.11.30

ようこそ宮前区へ実行委員会

### 【ようこそ宮前区へ実行委員会とは】

川崎市宮前区の国家公務員住宅が、東日本大震災の被災者受け入れ住宅となったことを受けて、地域の子育て支援グループが社会福祉協議会に被災者住宅への入居者向け支援物資提供のフリーマーケット等を行いたいと相談。そこから地元の宮前中央地区社会福祉協議会、宮前民生委員児童委員協議会とつながり、宮前区内に避難してきた皆さんの支援活動が始まりました。

**構成団体：**宮前中央地区社会福祉協議会、宮前民生委員児童委員協議会、  
親子で一緒に外遊びの会、子育てサポートほっぷ

**実行委員長：**斎藤喜信 **運営会議：**構成各団体より代表等が参加し、必要に応じて開催。

### 【ひまわりサロンでの支援】

国家公務員住宅内の1室を借り受け、日用品の無償提供、地域や自治体等からの情報提供、おしゃべりの場、福島県内の新聞の閲覧等々、避難してこられた皆さんの交流の場として開設しています。

5月1日開設。5～6月は月～土まで開室。7月以降は月・水・金 午前10～12時、午後1～3時開設中。午前午後ともに民生委員、児童委員、実行委員会メンバーが当番として2人ずつ待機。

区内へ避難の皆さんにはサロンへの登録をしていただいたうえで実行委員会の支援活動を行っています。

### 【各種イベントの開催や共催、紹介等の支援】

4月24日 日用品・カーテンの無料提供フリーマーケット（親子で一緒に外遊びの会、子育てサポートほっぷ、スキップカンパニー、宮前平小有志）ほっとサロン（情報提供）を開催。避難の13世帯来訪、日用品を提供。また、一般参加者向けでは約10万円売上げた。

5月4日 泉福寺我楽多市への遠足

5～6月 家具類抽選配布会／夏服提供＝ブティックひまわり開催

6月18日 第1回交流お食事会開催

（17世帯約40名の皆さんと実行委員会メンバーが参加）4月のフリーマーケット売り上げを活用、扇風機を購入し贈呈。

7月23日 花の台町内会盆踊り会にご招待。特設テントにて接待。

9月17日 第2回交流お食事会開催（20世帯30名参加、マリンバ演奏会ほか）

10月9日 花の台町内会秋の運動会にご招待。

10月10日～地域からの募金をもとにホットカーペットを購入し贈呈

10月12日～ブティックひまわり秋冬物開始

10月29日 さんま祭りに参加（主催 宮崎こども文化センター運営協議会）

12月20日 川崎宮前ロータリークラブご招待の横浜中華街でのクリスマス会



## 【地域からの支援金、募金など】

\*5月～泉福寺さんよりの支援金（公務員住宅入居者対象）

\*8月～神奈川県仏教青年会さんよりの復興支援金（県内避難者対象）

\*ようこそ宮前区へ実行委員会募金キャンペーン

実行委員会では、区内への避難の皆さんの冬支度を支援し、また地域の皆さんに避難や支援の状況を知っていただくためにと区内各所での「募金キャンペーン」を行っています。

キャンペーンでは募金箱を設置し、チラシを配り、募金への協力と理解をお願いしました。その結果、多くの皆さん耳を傾け、募金にもご協力をいただくことが出来ました。

花の台町内会運動会／馬絹神社祭礼・奉賛会／馬絹町内会／宮前区民祭／  
宮前平中学校 花咲祭／有馬中学校文化祭／有馬町内会運動会／さんま祭／  
宮崎中学校フェスタ／宮崎小学校ふれあい祭／西有馬小学校かえで祭／  
子育てフェスタ／宮前平小学校発表会／宮崎台小学校チャイルドランド

## 【情報支援 「ようこそ宮前区へ通信」の発行ほか】

「ようこそ宮前区へ通信」(11月18日までに10号を発行)やお知らせを発行し、自治体（神奈川県、川崎市、宮前区）や中央募金会をはじめ、各団体等からの情報をいち早くお知らせしています。また、情報収集のお手伝いもしています。（例：自動車免許の更新はどうしたらよい？ハローワークの場所はどこ？近くの病院は？保育園入園の申請は？？等々）

## 【地域、行政など他団体との連携】

\*地元花の台町内会、泉福寺、神奈川県仏教青年会をはじめ、近隣の町内会の皆さん、宮前文化協会等からイベントや支援金など積極的な支援をいただいています。

\*共同募金会：中央共同募金会の「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」で実行委員会運営のための45万円を助成いただいています。また、神奈川県共同募金会より応援グッズやその他支援物資の寄付をいただきました。

\*神奈川県：被災者住宅を管轄する神奈川県では被災者「見守り隊」を組織し、戸別訪問で避難の皆さんを支えています。実行委員会では「見守り隊」や高齢者ケアやサービスを専門とする「包括支援センター」とも密に連携し、避難の皆さんが孤立しないよう、生活に支障があればできるだけ軽減できるよう活動しています。

\*財務局横浜事務所：国家公務員住宅を管轄する同事務所からもひまわりサロンを無償で貸していただけるなど協力関係にあります。

\*川崎市役所、宮前区役所：「避難登録」の窓口でもあり、情報交換など連携しています。